デジタルスキルで
君が社会を変えていく

いつでもどこでも

資格取得で知識の証明

メタバースの取組み

現在、デジタル化でこれまでの常識が大きく変わっている中、とても不安定な時代に私たちは生きています。出来ることを増やすことで、そこには多くのチャンスがある時代でもあります。
これからは単なる会社勤めではなく、個人能力重視による様々な働き方が普通となっていきます。

①企業内ではジョブ型（私はこれができます）採用が浸透
　事業を創る能力は必要で「何年勤務」より「何ができるか」

②複数の仕事を掛け持ち
　・一つの会社に頼らない
　・会社以外のいろんな人と仕事をする

君たちに大きなチャンス

会社勤めかそうでないかに関わらず、
○デジタル技術を活用
○新しい事業を立ち上げる
という個人の能力が重視される時代です。
出来ることを１つでも増やして「希少な人材」になりましょう。

君の世界が広がれば、強みに繋がります

鹿島山北高等学校提携
まなびときづき高等学院
〒420-0858
静岡県静岡市葵区伝馬町1-2　ホテルシティオ3F

説明会　随時
生徒募集 随時

●よくある質問

私にもできるの？

難しい専門知識はほとんど使いません。
誰でも、簡単にデジタルスキルを習得できて、将来の活動に繋がっていきます。全く問題がないです。安心してください。

プログラミングができなくても大丈夫？

プログラミングスキルがなくても大丈夫です。プログラミングが不要なノーコードツールを使って課題を解決していくカリキュラムです。

事業立案なんてできるんですか？
高校生から学ぶ必要があるのですか？

パッケージを活用すれば、誰でもビジネスプランをまとめられます。
高校生だからこそ学び、体験する必要があります。
今のような時代は、早く身に付けた方が成功確率が高いからです。

どんな仕事に役立ちますか？

今ある仕事のほぼ全てがデジタル化を進めていく必要があります。
学んだことは、応用することでどの業界でも必ず役に立ちます。
人材が不足している今学ぶことで、あなたの価値は高まります。

●どの業界でもデジタル化は必要です

まなびときづきで習得

デジタル化

- 基礎知識
- ツール活用
- メタバース（仮想空間）
- その他スキル体験

事業を創る・変える

- 課題・問題を知る
- 解決のためにデジタルを活用
- 企画立案スキル

既　存　の　業　種

フード	介護	農業
教育	衣服	飲食
旅行	エンタメ	建設
スポーツ	法律	街づくり
医療	行政	政治
金融	自動車	その他

デジタル化と事業創出のスキルは即戦力として様々な業種で必要とされます。
なぜなら、いま世の中になる事業はやり方が古く変えていく必要がありますが、圧倒的な人材不足でうまくいっていないからです。

●社会のデジタル化はこれから

DXについて何から取り組めばよいかわからない

正直なところ、DXを始めるにあたって何どどのように始めればよいかわからない。

ITのことはすべてベンダーに任せているからわからない

IT関連のことはベンダー(提供業者)に任せているので、今から変えるのは面倒だ。

社内メンバーのモチベーションが高くない

DX推進しなさいと言われても誰もDXについて取り組もうとは思っていないのが実情。

生産効率が上がらない、残業が常態化している

残業が日常。電話や紙書類、FAX、エクセルやりとりも多いため生産効率が上がらない。

取引先もIT化・デジタル化が進んでいない模様だ

当社がDXしたとしても、取引先がFAXや紙書類を求めてくる。逆に手間がかかるのでは？

企業はこのような多くの課題を抱えていますが、人材不足のためまだまだ進んでいません
高度な専門知識がなくても貢献できる「判断能力」が圧倒的に不足しています

●高校生の今身に付けることで、即、社会で活躍できます

+DX認定試験の3つの特徴　**カリキュラムに組み込まれています**

試験受験のみ独学OK

+DXは試験を受験していただき合格いただければ認定となります。事前にセミナーや長期間に及び講座受講の必要はありません。

合格後、ブロックチェーン証明書で認定書を発行

デジタルの時代にふさわしく、認定証は紙ではなく耐改ざん性に富むブロックチェーン証明書を発行いたします。

技術者でなくても、IT未経験の方でもOK

+DX認定試験はIT関連の方だけでなくどなたでも受験可能です。
本資格は内勤、外勤問わずIT未経験の方がDXを推進する上で必要な基礎力を測る資格です。

+DX認定資格を取得してDX推進することで、社内の改革はもとより、他社のDX推進を請け負うことや新事業・事業刷新につなげることが期待できます。

さまざまな活躍シーンがあります

DX推進メンバーが社内で人材教育できる

本資格を取得するとDX推進できる知識があることを証明されます。DXの知識をもって、社員にDX教育を実施できるようになります。

業務効率化されて働き方改革が達成

煩雑化・非効率になっていたアナログシステムにデジタル改革が進みます。業務効率化やテレワークなどが進み、働き方改革達成も夢ではありません。

DX推進案件の受注が期待される

国内企業のDXが進まない昨今、自社のDXが進めば、話題になります。したがって他社のDX推進案件も受注できる可能性があります。

新事業・事業刷新につながる

DXはその名の通り「トランスフォーメーション（＝変化）」すること。事業が新しく生み出せる。事業自体が新しく変化させることも可能になります。